

山形県感染症発生情報

第7週(平成22年2月15日～平成22年2月21日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	111	△	多発中
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	12		
咽頭結膜熱	7	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	127	△	多発中
感染性胃腸炎	488	△	多発中
水痘	32	▽	
手足口病	34	▲	
伝染性紅斑	5		
突発性発しん	15	▽	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	2	△	
流行性耳下腺炎	74	▲	多発中
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	7	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	1	▽	
マイコプラズマ肺炎	3	▲	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第7週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	1	4	8	20
3類感染症				
コレラ	0	0	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	1	1
パラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	1
アメーバ赤痢	0	0	0	1
ウイルス性肝炎	0	0	0	0
急性脳炎	0	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1
風しん	0	0	0	0
麻しん	0	0	0	0

- 1 本県のインフルエンザ定点当たり報告数は2.31人で、前週よりわずかに増加した。地区別では、村山地区で約2倍に増加している。衛生研究所のウイルス分離結果によると、2月16日現在、型別は新型(A/H1N1)のみ検出されており、季節性は検出されていない。
- 2 感染性胃腸炎は、置賜地区で減少しているが、その他の地区では増加した。特に、山辺町・鶴岡市・山形市の医療機関からの報告数が多い(定点当たり報告数 山辺町:33.0人、鶴岡市:29.3人、山形市:25.3人)。患者の吐物や便の処理には十分注意するとともに、手洗いの徹底が重要。
- 3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が、米沢市、鶴岡市で定点当たり報告数が多い(米沢市:17.5人、鶴岡市:9.8人)。
- 4 流行性耳下腺炎が、依然として、庄内地区で流行している(定点当たり報告数 酒田市:7.7人、鶴岡市:6.8人)。
- 5 細菌性髄膜炎の患者が、村山地区から1名報告された(病原体:不明)。
- 6 結核の疑似症患者が、庄内地区から1名(飽海)報告された。

(2月23日現在 山形県衛生研究所)